川崎市文化協会会長賞

もっと先につづく道

子母口小学校　５年生　篠田　暖

私の住んでいる元住吉には長い長い商店街があります。ブレーメン商店街という有名な商店街です。ブレーメン商店街はいつもにぎやかで明るい場所です。でも、私か好きなのはもっと先。その名前は井田中ノ町商店街です。みなさん知っていますか？

井田中ノ町商店街はブレーメン商店街にくらべて静かです。でも、私には思い出があります。

私は０才の時から保育園に通っていました。そこで食べていた給食に井田中ノ町商店街にあるとうふ屋さんのとうふや油あげが使われていました。久しぶりに食べたくなって買ってみました。食べてみると、保育園のことを思い出して、なつかしくなりました。

そして、ケーキ屋さんもあります。毎年、家族のたん生日にはここのお店のケーキを食べています。きおくにはのこっていないけれど、写真には小さいころの私とここのケーキがうつっています。いつもこのお店の前を通るといい香りがして、たん生日以外でも食べたくなってしまいます。

毎年五月になると、井田中ノ町商店街にもどってくる生き物がいます。それはツバメです。

私は、このころになると母と一緒にツバメをさがしに行きます。ツバメの巣は少ないけどなぜか井田中ノ町商店街にはツバメがたくさんいます。なぜならば、商店街の先にはまだまだ自然がたくさんあるからです。ツバメのエサとなる虫や巣を作る材料は、自然がないとできません。

昔とちがって今は一つの場所でいろいろなものが買えて便利になりました。けれど、商店街はスーパーなどとちがって一つ一つ買わないといけなくて不便です。だけど、それぞれがおいしくて、お店の人たちとふれあえるそんな場所がこれからもずっとのこっていてほしいです。

そしてツバメも商店街のやさしい人々に見守られながら、またこの商店街に毎年もどってきてほしいです。そのためには、自然がへることなく緑がふえていってほしいです。